



地域安全ニュース

令和3年2月号

みんなでつくろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

奈良県警察から令和2年の特殊詐欺被害状況が公開されました。令和元年と比較すると、奈良県下での被害件数は変化なしだが、被害額は約7,230万円増と大幅に増加しました。犯人が銀行員や警察官を装い被害者の自宅までカードをとりに来る手口が多かったそうです。また、香芝市の被害は3件で約240万円でした。奈良県下で被害があった**23市町村の中では6番目に被害額が少なく**皆様の特殊詐欺撲滅の意識が高いことが見受けられます。今後も、香芝市の安全安心なまちづくりにご協力をお願いいたします。



奈良県内特殊詐欺被害状況

令和2年	奈良県	香芝市
被害件数	175件 (+0件)	3件(△2件)
被害金額 (前年比)	約3億1070万円 (+7,230万円:30.3%増)	240万円 (△490万円:67.1%減)

詐欺を防ぐために大切な3つのこと

手口を知っていること	相談すること	電話機に対策すること
詐欺師は自治体や金融機関の職員、警察官などの身分を名乗り、その手口は様々です。県警察から配信している「ナポ君メール」や「やまとの安全」、香芝市から配信している「地域安全ニュース」は所管のホームページにバックナンバーを掲載していますので手口を知る参考にしてください。	家族や友人に相談したことで騙されなかった方が沢山います。お金の話が出れば必ず誰かに相談するようにしましょう。	被害のうち75%は固定電話にかかってきた電話が発端となっています。自宅の電話を防犯電話(迷惑電話防止機器)に替えたり、在宅中も留守番電話に設定し、詐欺師からの電話を直接受けないようにしましょう。

NO

電話でお金のお話が出れば、詐欺を疑って、一度電話を切り
家族や警察に相談などしましょう。
警察相談ダイヤル#9110

香芝市生活安全推進協議会